インナーイヤーヘッドセット　ATH-202COM

取扱説明書

audio-technica

お買い上げありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
また、いつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

■ 安全上の注意

本製品は安全性に充分な配慮をして設計をしていますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。
事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

⚠ 警告	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。	⚠ 注意	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

⚠ 警告

- 自動車、バイク、自転車など、乗り物の運転中は絶対に使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 周囲の音が聞こえないと危険な場所（踏切、駅のホーム、工事現場、車や自転車の通る道など）では使用しないでください。
- 本製品は密閉度が高く、外部の音が聞こえにくくなります。周囲の音が聞こえる音量で、安全を確かめながらご使用ください。
- 本製品は幼児の手の届かない場所に保管してください。

⚠ 注意

- 本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐにご使用を中止してください。
- 耳をあまり刺激しない適度な音量でご使用ください。大音量で長時間聞くと聴力に悪影響を与えることがあります。
- 肌に異常を感じた場合は、すぐにご使用を中止してください。
- 分解や改造はしないでください。
- 付属のコードクリップに指を挟まないようにしてください。けがの原因になります。
- イヤホンを耳から外したときは、必ずイヤピースが本体に付いているかご確認ください。イヤピースが耳の中に残り取り出せない場合は、すぐに医師の診察を受けてください。

■ 使用上の注意

- ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- 本製品を使用時に万一メモリーなどが消失しても、当社では一切責任を負いません。
- 交通機関や公共の場所では、他の人の迷惑にならないよう、音量にご注意ください。
- 接続する際は、必ず機器の音量を最小にしてください。
- 乾燥した場所では耳にピリピリと刺激を感じることがあります。これは人体や接続した機器に蓄積された静電気によるものでイヤホンの故障ではありません。
- 強い衝撃を与えないでください。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。また水がかからないようにしてください。
- 本製品は長い間使用すると、紫外線（特に直射日光）や摩擦により変色することがあります。
- 本製品に無理な力を加えた状態で放置しないでください。変形する恐れがあります。
- コードは必ずプラグを持って抜き差ししてください。コードを引っ張ると断線や事故の原因になります。
- 本製品をそのままバッグやポケットなどに入れるとコードが引っ掛かり、断線の原因になります。
- 本製品を使用しないときは、コードを面ファスナーでまとめて、ポーチに収納してください。
- 本製品を接続機器に接続している状態で、コードを巻きつけないでください。プラグ付近に負担がかかり、断線する恐れがあります。

- φ3.5mmステレオミニジャック以外のイヤホン端子の機器と接続する場合は、適切な変換プラグアダプターをお買い求めください。

■ お手入れのしかた

長くご使用いただくために各部のお手入れをお願いいたします。お手入れの際は、アルコール、シンナーなど溶剤類は使用しないでください。

- 本体は乾いた布で汚れを拭いてください。
- 特にイヤピース装着部（図参照）は、イヤピースを通して皮脂などの汚れが付着します。汚れが付着したまま使用すると、イヤピースが外れやすくなります。こまめに汚れを拭いてください。なお、音が出る部分は繊細なため、触らないようにしてください。故障の原因になります。



- コードが汗などで汚れた場合は、使用後すぐに乾いた布で拭いてください。汚れたまま使用すると、コードが劣化して固くなり、故障の原因になります。
- プラグが汚れた場合は、乾いた布で拭いてください。プラグが汚れたまま使用すると、音とびや雑音が入る場合があります。
- イヤピースの洗浄は、イヤホンからイヤピースを取り外し、うすめた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は乾いてからご使用ください。

- 長い間ご使用にならない場合は、高温多湿を避け、風通しの良い場所に保管してください。
- 本製品は抗菌・消臭加工仕様です。表面に汚れがあると抗菌・消臭効果が発揮されません。乾いた布で本体の汚れを拭いてください。

■ テクニカルデータ

■ イヤホン部

型式	ダイナミック型
ドライバー	φ9mm
出力音圧レベル	100dB/mW
再生周波数帯域	20～24,000Hz
最大入力	20mW
インピーダンス	20Ω

■ マイクロホン部

型式	バックエレクトレット コンデンサー型
指向性	双指向性
感度	-46dB（1V/Pa、at 1kHz）
周波数帯域	100～10,000Hz

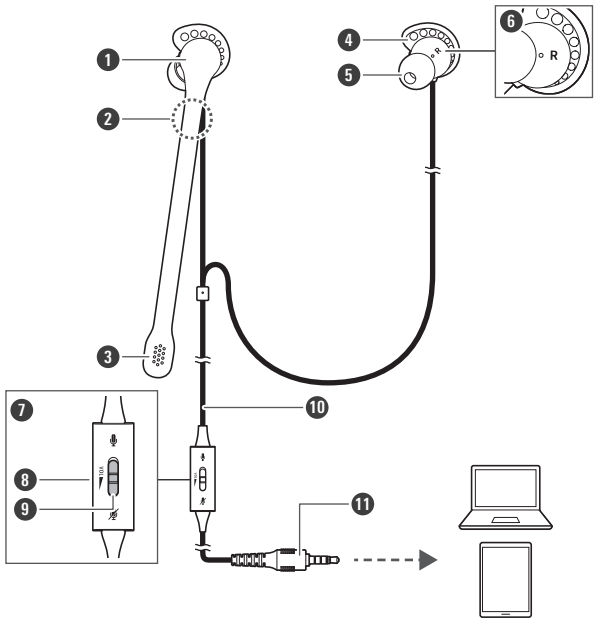
■ その他

質量（コード除く）	約8.5g
使用温度範囲	5℃～40℃
コード長	2.0m（U型*）
プラグ	φ3.5mm金メッキステレオ4極ミニプラグ
付属品	イヤピース（XS、S、M、L）、イヤフィン（S、M、L）、コードクリップ、面ファスナー、ポーチ
交換品（別売）	イヤピース（ER-CKM55XS、S、M、L）、イヤフィン（S、M、L）、コードクリップ、面ファスナー、ポーチ

*右側のコードが長くなっています。
改良などのため予告なく変更することがあります。

■ 各部の名称と接続例

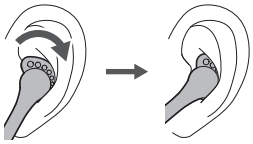
ご使用になる前に、図を参考に本製品の各部をご確認ください。

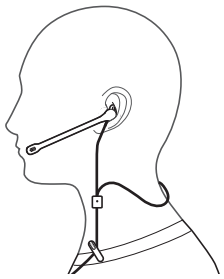


❶ ハウジング
❷ 凸部（L（左）側（裏）には指で触ってわかるように凸形状があります。）
❸ マイクロホン
❹ イヤフィン
❺ イヤピース
❻ 左右（L/R）表示位置
❼ ボリューム／ミュートコントローラー
❽ 音量調整ダイヤル
❾ ミュートスイッチ
❿ コード（2.0m）
⓫ φ3.5mm金メッキステレオ4極ミニプラグ

■ 使いかた

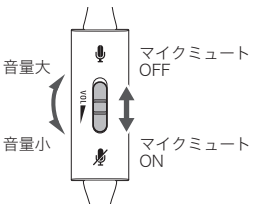
1. 接続する機器の音量を最小にして、接続する機器のイヤホン／マイク端子に、コードを接続します。
   - 本製品を接続する際は、ボリューム／ミュートコントローラーのミュートスイッチをOFFにしてから接続してください。
2. 本製品の“L（左）”の表示側を左耳に、“R（右）”の表示側を右耳に装着します。
   - 後ろに回して、イヤフィンが耳に収まりの良い位置でご使用ください。
   - 必要に応じて、付属のコードクリップでコードを服などに留めて固定してください。
3. 接続している機器を操作し、お好みの音量に調整してご使用ください。
   - 接続する機器の取扱説明書も併せてお読みください。





■ ボリューム／ミュートコントローラーの使いかた

- 本製品のマイクロホンをミュートにしたいときは、ミュートスイッチをONに切り替えてください。
- イヤホンの音量を調整したいときは、音量調整ダイヤルを回してお好みの音量に調整してご使用ください。
- ボリューム／ミュートコントローラーの操作は本製品側で音量調整やミュートを行うのみで、接続する機器側の音量調整やマイクミュート機能とは連動しません。



■ イヤピースについて

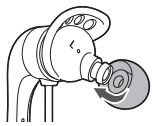
■ イヤピースのサイズ

本製品は、4サイズのシリコンイヤピースXS、S、M、Lを付属しており、お買い上げ時はMサイズが装着されています。より良い音質で楽しんでいただくために、イヤピースのサイズを替えて、イヤピースを耳の収まりの良い位置に調整してください。イヤピースが耳にうまく装着されていないと低音が聞こえにくいことがあります。

■ 交換のしかた

消耗したイヤピースを取り外し、新しいイヤピースを斜めから押し当てます。イヤピースの内側を広げるように強く押し込み、奥までしっかり取り付けてください。

- イヤピースが外れにくい設計にしているため、取り付けがきつくなっています。



- イヤピースは消耗品のため、保存や使用により劣化します。イヤピースが外れやすくなるなどの劣化が見られた場合は交換イヤピースを販売店でお買い求めください。
- イヤピースは汚れが付きやすいため、定期的に取り外しお手入れをしてください。汚れが付いたまま使用すると、イヤピースを通して本体の音が出る部分が汚れ、音質が悪くなる恐れがあります。
- 一度外したイヤピースを本体に付ける際は、確実に取り付けられているかを確認してください。イヤピースが耳の中に残ったまま放置すると、けがや病気の原因になります。

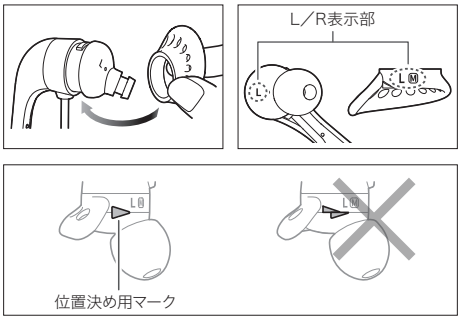
■ イヤフィンについて

■ イヤフィンのサイズ

本製品は、3サイズのイヤフィンS、M、Lを付属しており、お買い上げ時はMサイズが装着されています。
耳に収まりの良いイヤフィンを選択し装着してください。

■ 交換のしかた

- イヤフィンを本体の外側の方向に引っ張って取り外し、新しいイヤフィンの薄い部分をひっかけ、隙間がなくなるように全体に取り付けてください。
- イヤホンとイヤフィンのL／Rを確認して装着してください。
- イヤホンとイヤフィンの位置決め用マークが合っていることを確認して装着してください。



■ 適合機種について

本製品に対応している接続機器の適合リストについては、当社ホームページまたはお客様相談窓口でご案内しています。

https://www.audio-technica.co.jp/support/

- 右のQRコードからアクセスできます。

アフターサービスについて
本製品をご家庭用として、取扱説明や接続・注意書きに従ったご使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただきます。修理ができない製品の場合は、交換させていただきます。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

お問い合わせ先（電話受付 / 平日9:00～17:30）
製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口およびホームページのサポートまでお願いします。

●お客様相談窓口（製品の仕様・使いかた） 0120-773-417 （携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0211）
FAX：042-739-9120 Eメール：support@audio-technica.co.jp

●サービスセンター（修理・部品） 0120-887-416 （携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0212）
FAX：042-739-9120 Eメール：servicecenter@audio-technica.co.jp

●ホームページ（サポート） https://www.audio-technica.co.jp/support/

株式会社オーディオテクニカ
〒194-8666 東京都町田市西成瀬2-46-1
www.audio-technica.co.jp
©2021 Audio-Technica Corporation

132901770-01-01 ver.1 2021.08.15